

平成 22 年度  
第 8 回島根県民文化祭文芸公募作品 入賞者一覧

種 目	賞	作者名 (筆名)	住 所	作 品
短 歌	知事賞	福原 逸子	津和野町	癌に逝きし夫の一周忌すぎしよりわれにねむりの甦りたり
	金賞	櫻尾 道子	邑南町	昼と夜の温度差のなきこの夏の酒となるべき稲を気遣ふ
	銀賞	和田 節代	浜田市	子ら真似てひと雨ほしいと靴放れば素足にやさし草のしめりは
		北村 文子	浜田市	ひたすらに客待つのみのお店なればたたむ思案を幾たびもする
	銅賞	佐々木 ミチ子	川本町	山路きて注連縄濡るる大岩のゆえ知らぬまま柏手を打つ
		藤井 幹雄	川本町	夏空に棚引く雲を巻くごとく巨大風車はゆっくり回る
藤岡 春江		邑南町	この業もわれで終ると思ひつつ香にたつ野草のはぶ草を干す	
俳 句	知事賞	西村 松子	松江市	稲架組めば湖(うみ)しろがねに光りだす
	銀賞	川瀬 清子	出雲市	疎開時の額の傷あと終戦日
		福田 はるえ	出雲市	かぶと虫祖母にあづけて転校す
	銅賞	金山 栄子	松江市	鳴り砂は神の足音秋の浜
		加藤 俱子	出雲市	送り盆風と水音のあるばかり
		青木 敏子	斐川町	マネキンの涼しい顔の服を買ふ
川 柳	知事賞	青山 幸子	安来市	大変だ地球が焦げる匂いする
	金賞	田中 美禰子	益田市	母の哲学レシピには頼らない
	銀賞	波多野 羽津美	大田市	悲しみと喜び食べて生きている
		多久和 和歌子	出雲市	神頼みなかなか神に届かない
	銅賞	梶谷 幸子	出雲市	息継ぎはいつも明るい方を向く
		渡辺 康乃	江津市	ゆっくりと話しませんか広い空
山藤 照恵		江津市	思うがままに罫線の無いノート	
詩	知事賞	有原 一三五	江津市	返したい春
	金賞	小林 延子	雲南市	回天
	銀賞	河上 鴨	大分県(松江市)	対位法
		金築 雨学	出雲市	レントゲン写真二枚
	銅賞	大山 博子	邑南町	牛馬市の横顔
		佐田 光子	邑南町	二・二六事件と六歳の私
佐野 正芳		出雲市	抱きしめよう	
散 文	知事賞	市場 久一	松江市	原爆の日に
	金賞	佐野 正芳	出雲市	辛夷(こぶし)の一樹
	銀賞	田中 香津子	大阪府(益田市)	彼岸過ぎまで
		森岡 隆司	広島県(出雲市)	スサノオ
	銅賞	猿木 浩二	斐川町	卑弥呼への階段
		山口 昌彦	出雲市	義父と暮らして
小林 俊二		大田市	人麻呂 石見に死す	

※住所の( )内は、出身市町村